



あなただよりの つなぐ情報誌

あなたと議会を つなぐ情報誌

あなたと議会を
つなぐ情報誌

謹賀新年

本年が皆様にとって
良い年でありますよう
ご祈念申し上げます

議員	副議長	議長
山本日出男	齋藤祐知	山本隆雄
釘持秀喜	山田みどり	
福田弘明	佐藤力也	
小栗芳雄	関美香	
安原賢一	大場壯次	
唐沢清治	篠原一美	
関常明	富沢重典	

No. 190号 令和2年2月15日

主な内容

令和元年度の補正予算を議決（12月定例会議）	2～5
常任委員会報告	6～8
陳情・視察研修報告	9
7名の議員が一般質問	10～14
定例会・臨時会議	14～15
議会の主な活動・編集後記	16

クリスマスローズ、
カレンデュラ



定例会議2日目(一般質問:12月5日)の傍聴席

12月定例会議

12月定例会議は、4日から18日までの15日間の審議期間で開かれました。5日と6日には7名の議員が一般質問を行いました。鳥帽子山植林組合議会議員選挙など町長提出議案18件を審議しました。また、報告が3件ありました。

提案された議案のうち、町長など特別職の期末手当の額を引き上げる条例改正については賛否が分かれましたが、原案のとおり可決されました。

議員からは議員の期末手当の額を引き上げる条例改正、会議規則の改正の議案が提案され審議しました。

条例改正については賛否が分かれましたが、原案のとおり可決されました。

そのほか、陳情1件の審査・採決を行い、議員提出の意見書1件を原案どおり可決しました。

令和元年度の補正予算を議決

◎ 一般会計補正予算(主な事業)

事業名	補正額	主な内容	予算総額
ふるさと移住・定住促進事業	438万円	中之条町への移住定住者が住宅を取得する費用への補助金	104億1,424万円
農業委員会運営活動事業	131万円	農地を持っている方に意向調査を実施し、結果を地図に表記するシステムを利用するための委託料	
商工振興対策事業	300万円	小規模事業者が店舗等の改修、備品購入等を行うための補助金	
旧太子駅運営管理事業	224万円	無蓋(むがい)車(2両)を運搬するためにかかる費用など	
空家等対策事業	615万円	空家の解体、リフォームを行うための助成金	

◎ 特別会計・事業会計補正予算(主なもの)

会計名	補正額	主な内容	予算総額
国民健康保険特別会計	1億5,500万円	療養給付費、高額療養費、被保険者への保険税還付金、県支出金返還金の増額など	22億5,532万円
簡易水道事業特別会計	362万円	工事請負費、人件費、公課費の増額	8,962万円
発電事業特別会計	742万円	発電基金積立金の増額など	4億7,678万円
上水道事業会計	(収益的支出) 180万円	水道事業費用の増額	2億3,230万円
簡易水道事業会計	(収益的支出) 340万円	水道事業費用の増額	1億2,852万円



定例会議3日目(一般質問:12月6日)の傍聴席

補正予算についての質疑

勅持秀喜議員 一般会計補

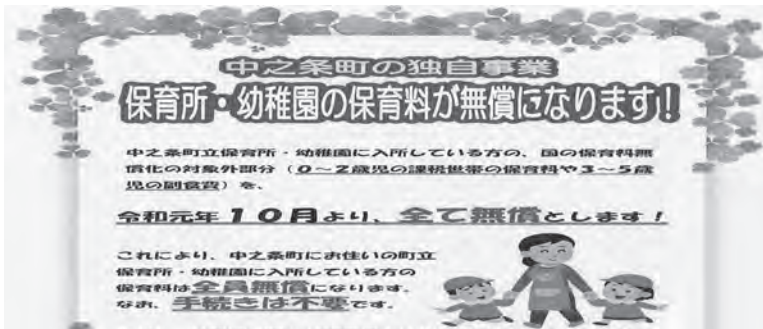
正予算に議員と特別職の期末手当があるが、これは条例改正が可決されなければ予算は執行できないということでしょうか。
 総務課長 ご指摘のとおりです。

富沢重典議員 保育所広域入所委託料の内容の説明を。

こども未来課長 中之条町に住所を持つ幼児が町外の保育所等に通う場合、無償化になった保護者負担分を町が当該保育所に委託料として支払います。

富沢重典議員 他市町村の保育所に行った場合は中之条がその分を負担しなければいけないということでしょうか。

こども未来課長 保護者の負担分は、町で負担ということになります。それに対して国から補助されます。



保育料無償化について (町からのご案内)

※ 中之条町では令和元年10月から国の保育料無償化の対象外部分(0歳～2歳児の課税世帯の保育料、3～5歳児の副食費)を町で負担し、すべて無償としています。

条例改正

★職員の給与に関する条例等の一部改正について

★一般職の任期付職員の使用及び給与の特例に関する条例の一部改正について

★特別職の給与等に関する条例の一部改正について

・国や県の勧告を受け、町職員、一般職の任期付職員、特別職の特別給(ボーナス)を0・05月分引き上げることを可決し、年内に支給されました。

・職員の給料、住居手当の上限を引き上げました。

・令和2年4月1日から勤め手当の支給月数の変更を行います。

★簡易水道事業給水条例の一部改正について

★上水道事業給水条例の一部改正について

・水道法が改正され、指定給水装置工事事業者の指定の有効期間が無期限から5年間になり、更新申請が必要になるため、更新申請時の審査手数料を追加します。

★議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

・議員の特別給(ボーナス)を0・1月分引き上げ、支給月数を特別職と同様にしました。



特別職の給与等に関する条例について

○質疑

劔持秀喜議員 町民の間では選挙違反の関係で、町長の賞与を上げることにより「遺憾だ」という声がある。このような時期に金額の多少に関わらず上げるといふことに対してどのような思いか。

町長 今までも人事院勧告を尊重して積み上げてきたものですのでぜひご理解いただければと思います。選挙違反の関係については、9月議会で答弁をさせていたいただいたとおり大変申し訳なく思っています。

劔持秀喜議員 今回はこの時期は適切ではないと思う。

○反対討論

安原賢一議員 中之条町の町民の実態を理解されていないのではないかと。町の中小企業の多くにはボーナス、ましてや賃上げなどほとんどない。まだ先の事件が冷め切っていないところで、たとえわずかであれ、ベースアップの要求を出すというのは一般の人達からは理解が得られない。

※ 賛成討論はありませんでした。

議員報酬及び費用弁償等に関する条例について

○質疑

山田みどり議員 議員報酬に関しては、以前に執行部側で取り上げて否決されたと聞いている。なぜ議員提案でこうしたことを取り上げたのか。

福田弘明議員 人事院勧告に基づいて条例改正を行うため、今後は議員から提案をしなければならぬということとです。

山田みどり議員 町民の感情としては理解できないと思う。

劔持秀喜議員 議会運営委員会の審議の過程において、議長から「現状維持で我慢して欲しい」という申し出があったのか。

福田弘明議員 議会運営委員会の中では個人的な意見はいろいろございました。

○反対討論

安原賢一議員 人事院勧告は私達議員、特別職は関係ないと思う。議員提案で議員の議員報酬、費用弁償を上げるといふことが混乱を起こすということには目に見えている。議員の報酬アップはやめる決断をして、中之条町のこれ以上の混乱を防いでいただきたい。

○賛成討論

富沢重典議員 今回の議案は人事院勧告に伴い我々議員の期末手当も見直すというものである。多くの他町村でも同様で、人事院勧告を重く受けとめていることが感じられる。昨年議案が否決されて生じた特別職と議員の支給月数のずれを戻し、今年的人事院勧告に従うという内容で何ら反対の理由はないと思う。

◎ 審議結果

議員名等 議案名等	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		山田みどり	佐藤力也	関美香	大場壯次	篠原一美	富沢重典	関常明	唐沢清治	安原賢一	小栗芳雄	福田弘明	劔持秀喜	山本日出男	齋藤祐知	山本隆雄
特別職の給与等に関する条例の一部改正について	可決	×	○	○	×	○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	-
議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	×	○	○	×	○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	-

注) 審議結果に対して、○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長は採決に加わらないため「-」で表示

選挙

★烏帽子山植林組合議会 員選挙について

・烏帽子山植林組合より、組合議会議員1人の補欠選挙を求めたいとの通知が町長へ提出され、町長から議会あてに依頼がありました。

富沢重典議員を選任することに同意しました。

規則の改正

★議会会議規則の一部改正 について

・議員活動と家庭生活を両立しやすくするため、議会の欠席理由に「育児」を加えました。

また、けがや障害で起立することが難しい方の議員活動が可能となるよう、採決方法に「挙手」を加えました。

報告

★専決処分報告

3件の工事に内容の変更が生じ契約金額の変更があり、町長が専決処分を行ったため、議会へ報告されました。

事業名	変更金額	変更理由	契約金額総額
旧通運ビル解体工事	139万円	アスベストの処分費を増額	5,419万円
中之条町役場・中之条町保健センター木質バイオマスボイラー導入工事	△229万円	膨張タンク及び配管設備の規格の変更による減額	1億4,566万円
四万清流の湯・四万へき地診療所木質バイオマスボイラー導入工事	106万円	膨張タンク及び配管設備の規格の変更、配管方式の一部変更による増額	5,496万円

北区議会・中之条町議会 交流懇談会

12月10日、東京都北区の正副議長、議会議員11名が中之条町を訪れ、中之条町議会議員15名との交流会を行いました。

交流会に先立ち、北区議会のみなさんは、歴史と民俗の博物館「ミュゼ」を視察し、役場の第1委員会室

で「中之条まちなか5時間リレーマラソン」と「中之条ビエンナーレ」の事業概要の説明を受けました。

今後も引き続き、議員交流を通じた取り組みにより、友好都市として交流がさらに活発に行われるものと思われれます。



—— 議会で情報発信中!! ——

会議録や議員ごとの視察研修報告、本会議の録画配信をご覧ください。

ぜひご覧ください。

議会ホームページURL
<https://www.town.nakanojo.gunma.jp/gikai/>

議会ホームページ QRコード



総務企画

災害時の対応について

福田弘明委員 災害時における姉妹都市等との協定では、相手方からの避難者の受け入れ等についての程度うたい込まれているのか。
総務課長 具体的な内容にはなっていない。

町長 町と各温泉で応援協定を結んでいるので、長期間こちらに身を寄せたいという時には、受け入れ態勢はあることとなります。

佐藤力也副委員長 今回の視察を含め、すべての避難所に防災無線とAEDの設置を検討していただきたい。

総務課長 防災無線については、反省会でも意見が出ましたので、今後付ける方向で進めています。AEDについては、現状を把握する中で今後検討していきます。

富沢重典委員長 旧学校施設の水道施設は高架水槽から直結式に変えたほうが水も腐らず、避難所と

開催日 令和元年12月9日
 委員長 富沢 重典
 副委員長 佐藤 力也
 委員 唐沢 清治・福田 弘明
 山本 隆雄

なった場合も飲料水としてすぐに使えるのではないかと。
総務課係長 今後の活用が未確定であり、利用が決まらないとなかなか手が付けられない状況です。

富沢重典委員長 避難所等で使われる段ボールベッドについて、販売している業者と、有事に優先的に届くような契約をしておいたほうが良いのでは。
総務課長 今後協議していきたいと思えます。

ドローンについて

佐藤力也副委員長 町は飛行区域の規制をどのように考えているのか。また、今後ドローンを活用するような考えはあるのか。
総務課長 公共施設等での飛行に規制をかけていく場合には、各施設単位に、施設を所管する課と町長が協議しながら町の方向性を決めていくこととなります。また、ドローンを地域おこしに使ってい

ける道があれば検討していければと思います。
 ※ 午前中には、避難所として使用されたバイテック文化ホール、イサママムラ、中之条町保健センターの視察と、バイテック体育館でドローン体験を行いました。



ドローンの操作を体験しました

議会を傍聴しませんか

議会の本会議は公開です。
 議場入口の受付票に住所・氏名・年齢を記入していただければ傍聴ができます。
 ぜひ、ご来場ください。
 なお、傍聴席に限りがあり、入場制限をする場合がありますので、予めご了承ください。
 また、本会議の様子を審議期間終了後、おおむね14日後から録画配信しています。
 パソコンやスマートフォンでもご覧いただくことが出来ますのでご利用ください。

次回の定例会議は3月4日（水）から19日（木）の予定です。

※詳しくは議会事務局（Tel 0279-75-8836）までお問い合わせください。

文教民生

防犯灯について

小栗芳雄委員 教育総務費で防犯灯修繕料が計上されているが、設置している物は何基くらいあるのか。また、どのような場所に設置しているのか。

ことども未来課係長 教育委員会で設置している防犯灯は約80基で、場所は主に学校周辺です。今回の修繕の対象は中之条中学校の周辺の防犯灯です。
小栗芳雄委員 以前から農免道路が暗いという声が上がっている。通学路になっているので町でも対応をお願いしたい。

六合地区の学校について

剣持秀喜委員 六合地区の小学校、中学校についての検討の報告を。
教育長 平成26年度に六合地区学校検討委員会が出された、「六合こ

開催日 令和元年12月10日

委員長 安原 賢一

副委員長 山田みどり

委員 小栗 芳雄・剣持 秀喜

山本日出男

ども園と六合小学校は現状のまま残す」、「六合中学校は数年後に見直す」という方向性を重視しています。

六合中学校について平成29年度に地域懇談会を3回実施し、①連続②中之条中学校との統合③中之条中学校の分校化④近隣の町に業務委託、という4つの案をまとめています。

平成30年度に六合中学校検討委員会を7回実施し、「義務教育学校化（六合小・中学校を一体化）して存続させるべき」という報告をいただきました。

今年度、義務教育学校の視察を行ったところ、六合中学校での実施は難しいだろうということになり、別の方法を考えることになりました。

今のところ中心になっているのは、「中之条中学校との統合」ですが、距離が離れているため通学時間を短縮する方策を探っています。

第2層協議体について

小栗芳雄委員 生活支援・介護予防サービスマ提供主体等協議体の第2層協議体は、どういった協議体ができていて、どういった活動をしているのか。予算についても教えていただきたい。

住民福祉課次長 第2層協議体は、中之条、伊勢町、沢田、伊参、名久田、六合の6カ所設置されています。過去2年間で困りごとの把握を中心に話し合い、居場所づくり（閉じこもりを防ぎ、介護状態になるのを予防する）、生活支援（ゴミ出し等の軽微な家事の支援）、移送（交通手段）の3つについて部会を作り、協議しています。

予算は社会福祉協議会に生活支援コーデイネーター活動費を出しています。各協議体で行う視察や勉強会の講師の費用も予算計上しています。



六合地区の医療・介護施設について

剣持秀喜委員 検討内容の報告を。

保健環境課長 医療センターのあり方検討会や運営協議会において、医療については六合地域での医療を継続し人口規模に合った診療所を新たに建設する、つつじ荘とバーデ六合については廃止の方向で検討するという方針案が示されました。

今後は12月24日に六合地区の区長会に、1月に六合地区の住民に対してこの方向性と六合温泉医療センターの現状についての報告会を開きます。みなさんにご理解をいただく中で次の段階に進めていきたいと考えています。

剣持秀喜委員 新しい診療所は、赤岩の保健センター等今ある施設の活用はできないのか。

保健環境課長 候補地は4カ所検討しましたが、今の診療所がある入山に置いてもらうほうが住民は安心できるのではないかと委員の意見もあり、入山地区を第一候補として考えています。

産業建設

林業の振興について

大場壯次委員 林業振興費の事業全体の内容の説明を。

農林課長 木質バイオマス活用推進事業は、木を燃料として使う事業です。今月15日に「木の駅」が旧沢田小学校の校庭で始まります。未利用の間伐材等を持ってきていただき、チップに加工して、木質バイオマスボイラーの燃料として活用するという事業です。森林組合に機械で加工していただき、役場や清流の湯に設置した木質バイオマスボイラーで使用するようになります。

大場壯次委員 木の駅プロジェクト事業の出荷の規定が厳しいという意見があるので、木の種類、大きさ等を加味し、無駄のないように規定の変更をお願いできないか。

農林課長 搬入する木の量がわかるように、また、間伐した残材を

開催日 令和元年12月11日
 委員長 関 常明
 副委員長 関 美香
 委員 大場 壯次・篠原 一美
 齋藤 祐知

回収したいという考えで、針葉樹に限定しています。いろいろな意見はいただいていますので、課題として検討しています。

篠原一美委員 将来的に町がチップ加工する考えはあるのか。

農林課長 長い目で見れば、自前で加工設備を持つのが理想ですが、費用的な面もありますので、検討したいと思います。



木質バイオマスボイラーの工事現場（中之条町役場）

店舗等リニューアル事業補助金について

大場壯次委員 利用者として、どのような業種の方が多いのか。

観光商工課長 小規模事業者全般にわたり利用されています。

大場壯次委員 補助の対象として、備品と改修どちらが多いのか。

観光商工課長 およそ3分の1が備品の関係になると思います。

歩道の整備について

関美香副委員長 6月の委員会で、只則の歩道について、土木事務所から今年度より調査を始めるという回答をもらったと話があったが、進捗状況を教えていただきたい。

建設課長 その後、確認はしていません。

関美香副委員長 グリーンベルトという区画線があるので、それも含めて土木事務所への要望を続けていただきたい。

建設課長 歩道ができるまでの措置として、グリーンベルトでの対応も含め、要望をしていきたいと思っています。

中之条ガーデンズについて

関美香副委員長 委員会でも、新潟県見附市のイングリッシュガーデンを視察したが、市民団体が日々の手入れを行っているということだった。中之条ガーデンズでの除草、手入れはどうやっていくのか。

農林課長 夏場の除草作業が一番の課題だと思います。ボランティアに頼らなければならぬ部分が多く、花の会に引き続きお願いするとともに、ガーデンボランティアも募っていききたいと思います。

陳情審査

陳情第2号『国道353号、群馬・新潟県境未開通区間の整備促進について』の審査が付託され、審議しました。

審議の結果、全委員が採択に賛成であったため、採択に決定しました。

※ 役場での委員会開催後に、上水道施設の視察を行いました。

★陳情第2号

(概要)

・未開通となっている国道353号の四万から新潟県湯沢町三国までの区間の開通は、中之条町全体の観光・産業・経済・文化交流等あらゆる面で大きな効果がある。四万温泉地区は災害時に道路が寸断され、陸の孤島となることも懸念される。整備が実現できるよう、国及び県へ積極的な働きかけをして欲しい。

・採決の結果・採択

・「国道353号車両通行不能区間の解消を求める意見書」を提出しました。

【陳情審査報告】

受理番号	件名	陳情者	委員会審査	本会議採決
陳情2	国道353号、群馬・新潟県境未開通区間の整備促進について	沢田地区区長会長 安原 和臣	願意妥当	採 択

◎ 審議結果

議案名等	議員名等	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
			山田みどり	佐藤力也	関美香	大場壯次	篠原一美	富沢重典	関常明	唐沢清治	安原賢一	小栗芳雄	福田弘明	剣持秀喜	山本日出男	齋藤祐知	山本隆雄
陳情第2号 国道353号、群馬・新潟県境未開通区間の整備促進について		採 択	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議第3号議案 「国道353号車両通行不能区間の解消を求める意見書」の提出について		可 決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

注) 審議結果に対して、○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長は採決に加わらないため「-」で表示

視察研修報告

○産業建設常任委員会

視察日 11月4～5日

視察先 新潟県長岡市、見附市、新潟市



みつけイングリッシュガーデンの事業説明（見附市役所）

●中之条ガーデنز完成に向けて

○国営越後丘陵公園

○みつけイングリッシュガーデン

中之条ガーデنز完成オープンに向けて重要なコーナーになるバラ園の視察をした。

意見交換の中でも、運営についてはボランティアの参加が一つのカギになると感じた。地域性、地域の気質なども勘案しながら中之条スタイルを作っていくことが重要である。両施設ではボランティアのスキルも高く、自主性も感じられた。町民が町の財産と考えられるような方向性が出せる運営が課題となる。

●中之条町農業の将来に向けて

○フードメッセ in にいがた 2019

(にいがた6次化フェア 2019)

農産物6次化に成功した農家が出店していたが、地域の現状ではいきなり商品化のハードルは高いと感じる。近所での野菜のやりとりや加工品などを販売できる制度を第一歩にしたらと思った。

議員7名が一般質問

○関 美香議員・・・11ページ

- 1 防災対策について
- 2 ガン対策について
- 3 糖尿病重症化予防について

○佐藤力也議員・・・11ページ

- 1 中之条ビエンナーレについて
- 2 伊参スタジオ映画祭について
- 3 有害鳥獣駆除対策について

○唐沢清治議員・・・12ページ

- 1 これからの中之条町の在り方について
- 2 中之条ガーデンズについて
- 3 山の上庭園について
- 4 ビエンナーレについて

○関 常明議員・・・12ページ

- 1 災害対応について
- 2 子育て支援策としてのひとり親対策について
- 3 福祉政策としてのひとり親対策について
- 4 駅前車場について
- 5 オリジナルナンバーについて
- 6 再生可能エネルギーは推進すべきと考えるが

○山田みどり議員・・・13ページ

- 1 会計年度任用職員について
- 2 台風19号の被害について
- 3 防災計画について
- 4 太陽光パネル設置について

○大場壯次議員・・・13ページ

- 1 生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体について
- 2 ふれあい町民プールについて
- 3 町の催しについて

○福田弘明議員・・・14ページ

- 1 町民の健康づくりについて
- 2 ゆうあい荘利用の改善に関する事
- 3 台風19号被害の復旧状況について
- 4 群馬デステイネーションキャンペーンについて

・各議員から提出された「一般質問通告書」の内容を掲載しています。
・紙面の都合上、各議員のページには質問の一部を掲載しています。

台風19号対応の反省点は

町長—反省会を開催し、今後の対策を検討



関 美香 議員

議員

身近な避難所を明るいうちに、そして雨が強くなる前に開設すべきであったと思うが、見解は。

町長

前橋地方気象台との密な情報交換により情報収集に努めました。刻一刻と変わる気象状況に対し、避難所の開設拡大が遅くなったことは否めません。災害対応に対する反省会を開催し、問題点を洗い出し、検証する中で今後の対応策を検討しました。

マイタイムラインの作成について

議員

町民の防災意識向上のため、マイタイムラインの作成を取り入れていくべきと考えるが。

総務課長

避難行動のサポートツールとして、リスク軽減につながる

ことが期待できると思いますが、地区防災計画を進める中で検討します。

子宮頸がん対策について

議員

定期接種の権利がなくなる高校1年生の女子に対して権利終了の周知を行うべきと考えるが、見解は。

保健環境課長

現在、中学1年生の保護者に、国では予防接種の積極的勧奨を控えていること、有効性とリスクを理解の上、希望する場合には予防接種ができることを、学校長を通じて通知してまいります。今後、国の指針、動向を踏まえて検討します。

糖尿病重症化予防について

議員

糖尿病の治療中断者を出し、受診勧奨を行うことが重症化予防につながると考えるが。

住民福祉課長

糖尿病重症化予防の取り組みが推奨されていますので、地域医療機関と緊密に協力して、適切な受診勧奨や地域の実情に応じた保健事業を推進します。

中之条ビエンナーレの経済効果は

町長—観光消費額で約6億円の増収



佐藤 力也 議員

議員

中之条ビエンナーレの経済効果はどうだったのか。また、駐車場問題等、課題への対応は。

町長

期間中は、会場や食堂をはじめ、町内の至るところに人があふれ、町内外の多くの方が芸術文化に触れることができ、よいイベントであったと感じています。町全体の観光消費額は、ビエンナーレ開催年と、開催のない年と比較すると約6億円の増収があります。また、イベントの拡大に伴い、駐車場問題など様々な課題がありますが、実行委員会で検討します。

伊参スタジオ映画祭について

議員

来年、20周年を迎える伊参スタジオ映画祭ですが、記念行事等、来年に

向けての取り組みは。

町長

実行委員会では、既に20回目に向けて、いろいろな方向性を模索し始めています。記念誌の発行、有名なゲスト、監督を招待してのトークイベント、ライブ、展示スペースのリニューアルなども検討しているということです。皆さんで力を合わせてよりよい映画祭にしていきたいと思っています。

有害鳥獣駆除対策について

議員

轟音玉講習会の受講者に対し、費用援助はできないか。

農林課長

轟音玉講習会は、年に1回郡内2カ所で行っています。その費用は、初回が4800円、更新時に2000円となっています。有害鳥獣対策実施隊員については、受講費用の全額を町の有害鳥獣対策協議会から支払われていますが、一般の方は、今のところ補助は行っておりません。より多くの方に追いついてご協力いただけるよう、補助について検討します。

これからの中之条町の在り方は

町長—町民の思いを結集し、持続可能なまちづくり



唐沢 清治 議員

議員 各地域からその特徴を活かし、また住民の地域愛を引き出し、底辺からまちづくりをしていったらどうか。

町長 町の特性を生かし、魅力的で活力あるまちづくりの実現に向け、地域経済の活性化や地域活力の創出につながる施策を実施したいと思えます。町の資源である自然や文化、人材を生かした地域の自主的、主体的な取り組みを行い、それぞれの得意分野など役割分担をしながら地域が目指すまちづくりを進めていくことが重要だと思うので、町民一人一人のまちづくりに対する思いを結集し、これからも住み続けたい町となるよう一生懸命取り組みます。

ピエンナーレ作品を町の広告塔に

議員 町の東の玄関口「名久田地区」と、西の玄関口「山の上庭園」に予算を別に設けて、中之条町にふさわしいピエンナーレ作品を作ってはどうか。

町長 基本的には期間終了後に撤去するという方法をとっていますが、一部の方からモニユメント的な作品が欲しいという声も聞いています。ディレクターあるいは実行委員会を含めた中で検討します。

現代アートに町民も

議員 ピエンナーレを内から盛り上げるため、町民も現代アートに挑戦する機会を設けては。

町長 地元町民が自ら参加してピエンナーレを盛り上げていくことは、大切なことだと思います。今回、知的障害者団体が同時に伊参交流館で展示をしました。今後こういったものも進めていく必要があると思えますので、実行委員会で検討したいと思えます。

災害時に避難指示を出すタイミングは

町長—气象台や県との情報交換により、的確な判断と避難行動の支援を



関 常明 議員

議員 災害時の避難の取り扱いについては、避難指示等を出す場合、発令する側、受け取る側の双方が難しい判断が要求される。町としての基本的な考え方は。

町長 前橋地方气象台や県との密な情報交換により的確に判断を行い、避難行動の支援を行っていきます。「本当に危ない時だけそれが出る。出たら必ず逃げる。」と、そういった体制を整える必要があると思っています。

ひとり親対策について

議員 ひとり親対策については、子育て支援と福祉政策としての対応をきめ細やかに考えていく必要がある。将来に向けて強化すべき課題だか現状はどうか。また、将来に向けての具体策はどうか。

町長

中之条町まちづくりビジョンの重点目標の一つとして福祉の充実を掲げています。子どもが安心して健やかに過ごせる環境を整備することは、重点的に取り組むことと考えています。ひとり親家庭を含めて子育て世代について地域のみならずにより関心を持っていただき、見守りや支え合いの活動ができるよう取り組んでいきたいと思っています。

ソーラーパネルについて

議員 ソーラーパネルについて実態調査が必要だと思う。また、発電能力は概ね20年ぐらいと聞かすが、後処理の問題を条例も含め検討しておく必要があると思うが。

町長

太陽光パネルの寿命はまだわかっていないのが現状ですが、将来的に廃棄となった場合は、産業廃棄物として扱われます。廃棄処分に向けた環境破壊への町の対応では、国の動向を踏まえて適切に処置をしていきたいと思えます。

会計年度任用職員について

町長—不利益が生じないよう適正な勤務条件の確保



山田みどり 議員

議員 会計年度任用職員制度導入に伴う人件費8000万円の確保はできるのか。また職員の時間短縮や雇止めなど働き方が変わることは。非正規職員と正規職員との格差が生じないよう業務内容、能力に応じて給与水準の引き上げの検討は。

町長 国における制度の導入に係る地方財政措置の実施を期待しています。本町でも窓口事務、保育士や幼稚園教諭等のさまざまな職種で任用しています。会計年度任用職員への移行にあたっては、不利益が生じることのないよう適正な勤務条件の確保に努めていきます。また、嘱託職員の給与の考え方としては、その職務と責任に応じて職員の給料表を参考にして、基準に従って決定しています。

台風19号の被害について

議員 農地被害の受益者負担を抑えることを検討しているか。

町長 台風19号による被害に対する補助金の額がかさ上げをされています。また、農地に関しては個人財産でもあることにもかわらず、復旧費に手厚い補助が出ているという現状なので、現状でご理解をいただきたいと思えます。

防災計画について

議員 避難所への避難経路の整備、駐車場の確保は。また、避難所の防災備品、毛布など不足がないよう準備を進めるのか。

町長 備品については、地域防災計画にのっとり、その必要数は確保するといふことで準備を進めています。配備場所とか、その数量についても今後検討を進めていきます。

生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体の活動内容は

町長—地域の見守り、支え合いの体制づくり



大場 壮次 議員

議員 生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体の活動内容は。

町長 国の政策として介護予防により元気な高齢者が増え、自宅より長く過ごせるような地域の見守り、支え合いの体制をつくるため、「生活支援体制整備事業 協議体」が展開されています。中之条町でも平成29年に「協議体」として発足しました。各地区に共通している困り事の「居場所」、「生活支援」、「移送」の3つについて部会をつくり協議をしています。

ふれあい町民プールについて

議員 利用人数、維持費を踏まえて、今後の運営方針は。

教育長 六合ふれあい屋内町民プールは

体育の授業で使用しています。学習指導要領にも明記されているとおり、泳げるようになるということは、学校教育の中で育まなければならない重要なことと認識しています。また、近年の夏の暑さを考えると、夏休み期間中、いつでも利用できる町民プールは、子ども達にとつて必要不可欠な施設であり、両地区のプールは、今後も同様に運営していきたいと考えています。

町の催しものについて

議員 第11回なかんじよ寄席は開催されるのか。また、第20回寄席ついんぶら座は開催されるのか。

教育長 なかんじよ寄席は、日本の伝統芸能の一つである落語をより安価で多くの町民の皆様に親しんでいただくために、平成19年度の文化会館の自主事業としてスタートし、今年度は3月29日に開催します。寄席ついんぶら座は開催の予定はありません。

ドック検診の改善を

町長一受診しやすい環境づくりを検討します



福田 弘明 議員

議員

高齢者比率が37%を超え、医療費は高額となっているが、健康への関心も高まっている。有効な人間ドックをドック協会の認定施設、豊富なオプション検査が受けられる施設への拡充を。

町長

町の指定した医療機関は4カ所あります。郡内の医療機関で受診契約を結んでいる所ということですから。町民の方が受けやすい環境づくりが必要だと思いますので、今後その拡大に向けて、医師会との意見交換も含め、検討します。

**群馬ドステイネーション
キャンペーンについて**

議員

来年開催される群馬ドステイネーションキャンペーンでの対応策は。

町長

群馬ドステイネーションキャンペーン本番に向けて、役場関係部署、吾妻行政県税事務所、中之条土木事務所、JR東日本高崎支社、観光協会等とともに景観の関係やトイレや駐車場の整備、二次交通等について検討を行い、実施に向けて事業を進めています。

台風19号被害について

議員

来春に水利等の被害が経るが災害対応は可能か。

農林課長

被害があった場合は役場へ連絡していただくようお知らせしましたが、農地や水路の被害については、生活圏と離れている場所が多く、発生からしばらく経過してから気がついて連絡をされる方もいます。国の災害復旧事業を適用させるには、発生から60日以内に県から査定申請を行うことと決められていますので、これから気付けて報告されたものは、町の補助事業で対応したいと考えています。

第1回定例会

令和2年第1回定例会が、1月6日に開かれました。

中之条町議会では通年議会制を導入しているため、定例会の冒頭で1年間の会期を決定します。会期は12月16日までの346日間となります。

補正予算、条例の制定の町長提出議案2件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

★一般会計補正予算(第5号)

ふるさと納税の返礼品の購入費などの関係費用、台風19号で被害を受けた農地・農業施設の災害復旧工事関係費用を追加しました。
補正額は7億8233万1000円、予算総額は111億9656万9000円となります。

○条例の制定

★成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係条例の整備に関する条例

国の法律の施行に伴い、関係条例を整備するための条例を制定します。

★専決処分の報告

○契約金額の変更

中之条球場の大規模改修工事で増額変更契約をおこないました。
増額した金額は371万8000円、契約金額の総額は1億5991万8000円となります。

★謝罪

令和元年12月18日の12月定例会最終日の本会議で、山田議員、安原議員に対する福田議員の発言が適切であり、本会議の場での謝罪の要求が両議員からありました。
福田議員は発言が不適切であったことを認め、第1回定例会の本会議で謝罪しました。

第2回臨時会議

令和元年第2回臨時会議が、10月28日に開かれました。補正予算、条例の制定・改正、財産の取得などの町長提出議案8件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。また、3件の報告が行われました。

★一般会計補正予算(第3号)

CSF(豚コレラ)対策の関連費用、8月の豪雨や台風19号による被害対策費・工事費、町民運動場の駐車場拡張工事費などを追加しました。また、繰越明許費(※)の設定を行いました。

補正額は8854万2000円、予算総額は104億335万3000円となります。

※繰越明許費とは

年度内に支出が終わらないと見込まれるものを、あらかじめ議会の議決を得ておいて翌年度に繰越して支出できるようにする制度。

○条例の制定

★会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例

★会計年度任用職員の勤務時間、休暇等に関する条例

★地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

・令和2年4月1日から、現在の嘱託職員・臨時職員を会計年度任用職員として任用するため、給与及び費用弁償等の給付、勤務時間、休暇等を規定する条例を制定しました。

・関係する町の規定を整備するための条例を制定します。

○質疑

山田みどり議員 町自体の財政を非常に圧迫する懸念があり、フルタイムになる方々が減ると心配されると思うが、町長の意見を。

町長 一概に減るのではなく、職務内容、人員配置をしっかりと検討しなければならぬと思います。

○条例の改正

★中之条町税条例

・日本赤十字社が所有する軽自動車の環境性能割を非課税とする条文を追加します。

★中之条町下水道条例

・国の法律の公布に伴い、下水道排水設備指定工事店の指定の申請や基準、責任技術者の資格の変更をおこないます。



◎審議結果

議員名等 議案名等	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		山田みどり	佐藤力也	関美香	大場壯次	篠原一美	富沢重典	関常明	唐沢清治	安原賢一	小栗芳雄	福田弘明	剣持秀喜	山本日出男	齋藤祐知	山本隆雄
会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例制定について	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
会計年度任用職員の勤務時間、休暇等に関する条例制定について	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定について	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

注) 審議結果に対して、○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長は採決に加わらないため「-」で表示

★財産の取得

・消防ポンプ自動車2台を購入します。

・配備先

・第5分団第1部・第2部(六合地区)

・取得金額 2970万円(2台合計)

・取得先 温井自動車工業株式会社

・納入時期 令和2年6月

★損害賠償の額を定めることについて

・平成29年に発生した倒木による損失について、町側の過失100%で和解が成立し、相手方に150万円の賠償金を支払います。

★専決処分の報告

○物損事故の和解(3件)

・公用車の事故の和解が成立し報告されました。

議会の主な活動

- (1) 11月2日 おいしいお米コンクール
- (2) 2日 六合総合文化祭
- (3) 2日 リゾートやまどり号お出迎え
- (4) 3日 保健環境まつり
- (5) 3日 商工祭
- (6) 4日～5日 産業建設常任委員会視察研修
- (7) 5日 上信自動車道建設促進期成同盟会群馬県要望
- (8) 6日 福島県岩瀬地方町村議会議員協議会視察受入(中之条ガーデンズ)
- (9) 7日～8日 群馬県町村議会議長役員視察研修(千葉県)
- (10) 11日 老人大学閉講式
- (11) 12日 1期議員勉強会
- (12) 12日 六合温泉医療センター管理運営協議会
- (13) 12日 群馬県関係国会議員との意見交換・懇談会(東京都)
- (14) 13日 町村議会議長全国大会・議長研修会(東京都)
- (15) 13日 豪雪地帯町村議会議長全国大会(東京都)
- (16) 17日 町民グラウンド・ゴルフ大会
- (17) 18日 議会広報研修会
- (18) 18日 埼玉県鶴ヶ島市議会視察受入
- (19) 19日 国道353号県境開設促進協議会総会(役場)
- (20) 19日 上信自動車道建設促進期成同盟会国要望(東京都)
- (21) 19日 群馬県知事・群馬県議会議長との意見交換・懇談会(前橋市)
- (22) 20日 小口資金融資審査会
- (23) 20日 国道405号末供用区間開設促進期成同盟会設立総会(長野県)
- (24) 25日 吾妻広域町村圏振興整備組合議会第2回臨時会
- (25) 27日 議会運営委員会
- (26) 27日 全員協議会
- (27) 27日 港区青山及び岐阜県郡上市との都市交流推進プロジェクト委員会
- (28) 28日 群馬県町村会創立百周年記念式典・祝賀会(前橋市)
- (29) 29日 烏帽子山植林組合議会(東吾妻町)
- (30) 12月1日 中之条まちなか5時間リレーマラソン
- (31) 3日 町民花壇参加者の集い(中之条ガーデンズ)
- (32) 4日 12月定例会議1日目
- (33) 5日 12月定例会議2日目(一般質問)
- (34) 6日 12月定例会議3日目(一般質問)
- (35) 6日 議会広報特別委員会
- (36) 9日 総務企画常任委員会
- (37) 9日 都市等交流対策特別委員会 第1小委員会
- (38) 10日 文教民生常任委員会
- (39) 10日 北区議会・中之条町議会交流会(役場)
- (40) 10日 都市等交流対策特別委員会 第1小委員会
- (41) 11日 産業建設常任委員会
- (42) 17日 西吾妻福祉病院組合月出納検査(西吾妻福祉病院)
- (43) 18日 12月定例会議4日目(最終日)
- (44) 18日 都市等交流対策特別委員会 小委員長会議
- (45) 18日 議会広報特別委員会
- (46) 19日 スパトレイル〔四万 to 草津〕実行委員会
- (47) 23日 中之条まちなか5時間リレーマラソン第8回実行委員会
- (48) 25日 中之条湯河原線等整備促進期成同盟会(役場)
- (49) 1月6日 議会運営委員会
- (50) 6日 令和2年第1回中之条町議会定例会
- (51) 6日 中之条町賀詞交換会
- (52) 8日 群馬県議会新春交流会
- (53) 8日 上毛新聞新年交歓会
- (54) 8日 吾妻郡町村会・議長会賀詞交換会
- (55) 12日 消防団出初式
- (56) 12日 中之条町成人式
- (57) 16日 吾妻警察署初点検
- (58) 16日 吾妻地区産業安全祈願祭、事業所優良従業者表彰式
- (59) 17日 群馬県町村議会議長会理事会
- (60) 20日 六合温泉医療センター管理運営協議会
- (61) 23日 吾妻振興局新年互礼会
- (62) 24日 議会広報特別委員会
- (63) 26日 消防委員会
- (64) 28日 ビエンナーレ運営委員会



(3) リゾートやまどり号お出迎え(中之条駅)



(8) 福島県岩瀬地方町村議会議員協議会視察受入(花をテーマとしたまちづくりについて)



(16) 町民グラウンド・ゴルフ大会



(17) 議会広報研修会(前橋市)



(18) 埼玉県鶴ヶ島市議会視察受入(定住促進策について)

編集後記

新しい年を迎え暖かな日が続いております。今年には雪が少なく観光業や農業への影響が心配されます。

昨年の台風は多くの被害をもたらした災害の備えが重要だと改めて感じました。町民の皆さまの生命と生活を守るために議会もいつ起こるかわからない災害に備え、防災の町づくりに議員一丸となって力を尽くします。

今年も「開かれた議会」「わかりやすい広報」と感じて頂けるよう広報委員会として研究を重ねてまいります。どうぞよろしくお願います。

議会広報特別委員会

委員長	齋藤 祐知
副委員長	佐藤 力也
委員	山田みどり
	関 美香
	大場 壯次
	篠原 一美